

## 天理よろづ相談所病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。  
本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の連絡先にお問い合わせください。  
お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。  
また、この研究は当院の研究倫理委員会の審査を受け、病院長の許可を受けて実施しています。

研究課題名	当院における進展型小細胞肺癌の治療についての検討
当院の研究責任者（所属）	中村哲史(所属：呼吸器内科)
本研究の目的	進展型小細胞肺癌（Extensive-stage small-cell carcinoma, ES-SCLC）に対して免疫チェックポイント阻害薬（Immune check point inhibitor, ICI）を含むレジメンが保険適応となり疾患予後の改善が得られたが、本疾患は依然として予後不良で3年以上の長期生存例は少ない。疾患の長期予後を改善させる為に長期生存症例についての検討が必要と考えられる。具体的には、ES-SCLC に対する ICI 併用療法の有効性について当院症例における ICI 併用例、ICI 非併用例の背景因子、治療による効果、生存期間についての比較を行うとともに、2年以上の生存例とその他の症例とを比較し、ES-SCLC の real world data に関する過去の論文で指摘されている肝転移、年齢、Performance status、栄養状態、胸部照射歴などの予後不良因子の他に生存に関わる因子がないか検索する。それを元に、より積極的な加療のメリットが得られる患者像を把握する。
調査データ 該当期間	2016年1月1日～2024年12月31日
研究方法 (使用する試料等)	<p>■調査対象となる患者様 2016年1月～2024年12月の間に、当院において治療を開始された進展型小細胞肺癌（Extensive-stage small-cell carcinoma, ES-SCLC）の患者様が対象となります。</p> <p>■使用する情報 診療記録記載、血液検査・画像検査・病理組織学的検査結果から情報を収集します。</p>
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他機関への資料・情報提供は行いません。

<p><b>個人情報の取り扱い</b></p>	<p>研究に利用する試料や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。当院の研究責任者は、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける情報も含めて、責任をもって適切に管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報が公表されることは一切ありません。</p> <p>将来、この研究で得られた情報も別の研究に利用（二次利用）する可能性があります。その場合も個人を直ちに判別できる情報を出すことはありません。二次利用する場合は、その研究計画について改めて研究倫理委員会及び研究機関の長の承認を得て実施となり、その内容は当院のホームページ等で公開されます。</p>
<p><b>本研究の資金源 (利益相反)</b></p>	<p>本研究に関連し、開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。利益相反については、当院の利益相反委員会で審査され、適切に管理されています。</p>
<p><b>研究期間</b></p>	<p>病院長許可日から 2027 年 3 月 31 日まで</p>
<p><b>お問い合わせ先</b></p>	<p>天理よろづ相談所病院 呼吸器内科  電話：0743-63-5611（代表）  研究責任者：中村哲史</p>